

# 市長就任後、マニフェストの進捗率は90%以上!

～この4年間で、前橋はこんなにも変わりました～

(※その一部を紹介)

## すべての学校に 学習障がい児支援の体制が完了

さあいよいよ  
30人学級へ!

- 教師が子どもと向き合う時間を確保
- 27年度は5校が35人学級化 → 順次拡大し、30人学級の実現へ

## 市民の 健康診断無料を実現

行政サービスを活用  
して検診に行こう!

- 健康診断(健康診査、がん検診、成人歯科検診等)の無料化
- 乳幼児、児童及び生徒への定期予防接種時のワクチン無料化

## 子どもの医療費無料

働くお母さんを  
応援します!

- 子ども(中学校卒業時まで)の医療費無料化を継続中
- 病児・病後児保育をスタート。病気の子どもを預けて仕事ができる

## 毎年1,000人雇用を実現 (H24・25・26年度)

仕事を見つける!  
仕事を創る!

- 市内全ての工業団地が完売
- 障がい者雇用を推進、創業支援センター(12月に設置)で企業を支援
- まちなかイベントの充実、商店・活動拠点を次々とオープン

## どんどんシャッター が開く

中心市街地に出店 増

中央イベント広場



アーツ前橋

元気21

## いよいよマイタク

(でまんど相乗りタクシー)運行開始

外出は健康のもと!

- 平成28年1月23日(土)より運行開始
- 登録条件を満たす移動困難者へタクシー運賃の一部を支援

## 防犯灯のLED化により 自治会負担ゼロへ

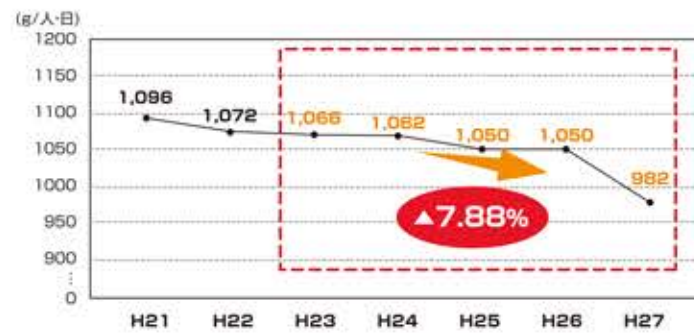
危険な通学路を  
明るくしたい!

- 約22,000灯をLED化し、防犯効果・安心感の向上
- 年間の負担額を約2,500万円削減し、自治会へ還元

## 皆様のおかげで ゴミ減量化を達成

4年間で約8%の  
減量を達成!

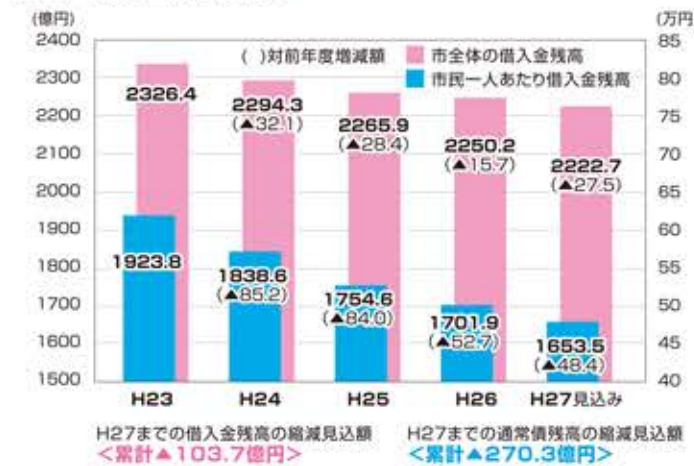
1人1日あたりのごみ総排出量(実績)



## 前橋市の借金を減らし 財政再建に全力

やりくり!

市全体の借入金残高の推移



後援会だより



# 山本りゅう

### 山本龍(やまもとりゅう) プロフィール

昭和34年(1959年)7月4日、吾妻郡草津町生まれ、56歳。  
前橋第三中学校、前橋高等学校卒業。  
早稲田大学商学部卒業後、小淵恵三元総理の秘書となる。  
群馬県議会議員に当選4回。(行革委員長、文教治安委員長などを歴任)

日頃より、前橋市をさらに良くするために力を貸していただき、感謝申し上げます。おかげ様で「前橋」は少しずつ変わり始めております。この4年間、決して楽な道のりではありませんでしたが、市長として、皆様の期待に応えようと、先頭に立って走り続けてきました。これからも「至誠」の心で頑張ります。

皆様が前橋の未来を信じて私と共に歩いていただければ、信頼されるリーダーでありつづけます。

山本龍

## 発行: 山本りゅう後援会事務所

〒371-0013 群馬県前橋市西片貝町4-17-10  
(環状線 旧ホシノスポーツ跡)

TEL: 027-226-1816

FAX: 027-226-1817

URL: <http://www.yamaryu.net/>

ともにつくろう、県都前橋

# & YOU



## 健康寿命を伸ばして生涯現役の街

- 健康診断の完全無料化、特定ワクチンの段階的無料化を継続します。
- 大病院と連携したホームドクター制度を推進します。
- マイナンバーカードを活用したICT医療サービスを提供します。
- 生涯現役としてシニア世代の知識・技能を発揮できる環境を作ります。
- 「(仮)生涯現役支援センター」を市内全域に5か所開設し、各地域へ訪問サービスします。
- 高齢者施設の拡充を図ります。(待機者1,200人。収入が少ない方も入居できる施設を)
- リバースモーゲージ(資産活用)を活用した住み替え支援により、高齢者コミュニティの整備を進めます。
- 活動量計の活用や市民健康クラブによる健康づくり事業を推進し、健康寿命の延伸に取り組みます。
- 移動困難者及び公共交通不便地域の解消に向け、マイタクの拡充や地域デマンドバス、新交通システムを研究します。
- 119番から病院までの救急車の搬送時間29.9分(全国トップクラス)を維持します。
- 市営住宅のエレベーター、公園の健康器具、ウォーキングコースなどを設置して地域で暮らし続けるための応援をします。
- 日赤病院の建設を応援し、市民の命を守ります。

## お母さんが安心する子育ての街

- 子供医療費の無料化を継続し、妊婦の歯科検診、ワクチンの負担軽減に努めます。
- 第3子からの給食費無料化を継続します。(全ての給食費無料化は14億円必要)
- 保育園や幼稚園、子ども園、障がい児ケアの充実を図ります。(保育料の第3子無料化を継続)
- 病児・病後児保育を拡充を図ります。(子どもが発熱しても、預けて仕事に行ける)
- 健康記録をマイナンバーカードによって記録し健康指導体制を確立します。(母子手帳を無くしても大丈夫)
- 妊娠期から子育て期までのワンストップ支援を行う「子育て世代包括支援センター」を整備します。
- 産後のママの不安や負担を軽減する「産後ケア」を充実させます。
- 不妊治療や不育治療の負担や不安を軽減します。
- 5歳児就学前健診の全員実施を継続します。(発達障害の支援を充実し、個性を伸ばせる教育支援を)
- 子育て世代を応援し、保育園・幼稚園の更なる充実を図ります。(事業所内保育施設の設置支援、放課後児童クラブを拡充、子育てママの再就職支援等)
- 新たな結婚支援や出会いの機会を提供し、伴侶に出会える応援をします。

## 失業者、障がい者、引きこもり、ニート、みんなの個性にあった仕事が見つかる街

- 障がい者を雇用する特例子会社などの設立を支援します。
- 障がい者の店、授産施設での販売、促進に努めます。
- 発達障害、特別支援教育など個性に応じた教育の多様性を推進します。
- 進学・就職をしなかったひきこもり中学生の卒業後を支援します。

## 徹底的に個性を大事にする教育

- 教師の負担を減らす為に校務補助員やスクールカウンセラー、校外講師の拡充を図ります。
- 30人学級の全校実施を目指します。(マイタウンティーチャー、特別支援学級介助員の配置完了)
- 地域の方、学生ボランティア達が子どもを教える場所を作ります。(地域いきいき学びの場)
- いじめ、不登校ゼロを目指した取り組みを継続します。(専門チームによる問題対応)
- 食育の観点から地元産食材の使用に努めます。
- 前橋市に住みたくなる、故郷に戻りたくなる、新しい奨学金制度設立を目指します。

- 社会人や芸術・スポーツなどの各分野の専門家を活用した教育の充実を図ります。
- 社会人講師や地域の教師OBが子供の補習をする仕組みを作ります。
- 学校長の主体性を確保する予算など教育委員会の取り組みを尊重します。
- 先進性や質の高い教育を提供できる教育機関を誘致します。
- 大学生のインターンシップ拡充と留学生・地元企業との連携を図り、人材定着を進めます。
- 外国から前橋に来て学ぼうとする人材に対する支援を行います。(医療介護・ものづくりにおける人材不足の解消)

## 農林業は前橋の宝

- 「新たな道の駅」を開設します。(既存の道の駅と連携・民間活力・災害時バックアップ・前橋ブランドの確立・アグリツーリズムの基地)
- 直売所や加工施設の拡充、流通団体が行う生産者と小売業者のマッチングを支援します。
- 若い世代の新規就農や耕作放棄地対策の解消に向け、「農業生産法人」を設立します。
- 農業や林業生産力の向上のための基盤整備と森林資源の有効利用を進めます。
- 猟友会と協力し、有害鳥獣対策を継続します。
- 木育を推進します。
- 前橋の花を父の日に贈る新たなプロジェクトを推奨します。

## 若者が戻る街ー1000人雇用へ

- 介護や看護資格を得るための新しい支援制度を創設します。
- 創業拠点を開設し、アントレプレナー教育やヤングベンチャー支援を充実させ、起業できる街(ベンチャーヘブン)を実現します。
- 先進企業を誘致し、赤城シリコンバレーの推進に努めます。
- 周辺の集落や農業などの環境と調和した工業団地を目指します。
- 企業の本社機能やデータセンター等のバックアップ機能を積極的に誘致します。
- 若者や失業者、生活保護受給者へ働く場所と訓練の場を提供し、就労を支援します。
- 働くお母さんを応援する託児・送迎・力仕事サービスのような新しい仕事の創設を支援します。
- 公契約条例と中小企業振興条例に目標や規定を設け、地元中小企業の振興を図ります。
- 教育機関と連携し、産学官による新しい産業の創出を進めます。
- 職業教育の充実を図り、求職者を技術者、職人、農林、介護などの人材育成に努めます。
- 小口資金及び中小企業経営振興資金における信用保証料の負担ゼロに取り組みます。
- 前橋の道路網を活かした交流拠点・ロジスティックスを目指します。
- 新産業(自転車産業・ヘルスケア産業・テレワーク等)を創出します。

## 子供や孫が戻る街に

- UIJターンを推進します。
- 空き家を活用し、近居・三世帯同居を推進します。
- 障がい者、高齢者、海外からの観光客などが利用しやすい店舗の増加に努めます。
- 商工会議所、商工会、金融機関と連携し、企業・中心市街地の事業承継を支援します。
- 地域でお金を循環させる仕組み(地域循環型経済システム)を推進します。
- 地産地消と障がい者雇用に結びつけた中心市街地の空き店舗対策に取り組みます。
- 中心市街地を交流拠点に、市民による自由なイベント開催を進めます。
- まちなか居住の推進に向けた環境整備を行います。
- まちづくり公社を設立し、商工会議所や市民と連携して様々な街おこしの実施に努めます。
- サブカルチャーを活かした街おこしの推進を図ります。
- 広瀬川テラス構想を推進し、倉敷市の美観地区を目指します。

## 文化、スポーツ、観光で街おこし

- コンベンションを含めたグリーンドームや臨江閣の活用を高め、交流人口の増加を図ります。
- 市内の名所や旧跡を磨き、伝統を発掘・発信していきます。
- 歴史や環境、健康を付加サービスに組み込んだ観光プログラムを作ります。
- 観光客が購入したくなるような「前橋ブランド」の商品の開発・周知を図ります。

- 前橋総合運動公園拡張、下増田サッカーセンターなど、スポーツ基盤を拡充します。
- 地元プロスポーツチームが連携したスポーツ振興を推進します。
- 赤城山ツーリズム(前橋DMO・民泊等)を推進します。
- スポーツコミッションを推進し全国規模の大会を誘致します。
- ラグビーW杯や東京オリンピックを契機として、交流人口を増やします。
- 自転車のまち前橋の推進を図ります。(前チャリ・サイクルステーション・自転車専用レーンの充実等)
- 秋元・酒井・松平・牧野・伊勢守の地域イベントをPRして活性化を図ります。
- 平和資料を展示し、戦争の悲惨さを後世に伝えます。
- アーツ前橋や前橋文学館を拠点とする市民の文化芸術活動を応援します。
- 台湾やイタリア(オルビエート市)などとの連携を推進してインバウンドを図ります。

## 原発に頼らない街

- 市民が薪を作り、環境教育の場にもなる「市民の森」を整備します。
- 林業団体と協調し、県内産木材の間伐材や剪定枝の利用を進めます。
- 再生可能エネルギーの導入を支援し、原子力発電に頼らない街にします。

## 安全な街、前橋を創る

- 危険な交差点、通学路の緊急点検と危険箇所の整備に努めます。
- 市民による放射能測定所を設置し、サポート体制の整備を構築します。
- 街路への防犯カメラ設置、独居老人の安否確認、子どもや高齢者を見守ります。
- 防災ラジオによる災害情報の発信を充実します。
- 民間と連携し、公民館に災害用ガス発電備蓄を設置します。
- 街中のゴミの不法投棄、たばこのポイ捨て、悪質な客引きをなくします。
- 不衛生で、治安課題のある空き家の解体を促します。

## 市民主体の街づくりを応援

- 地域の悩みの解決のために市民税の1%を地域のソフト事業に分配します。
- ボランティアポイントで、がんばる市民を応援します。
- 地域の自治会や商工団体等が実施する買い物支援、店舗設置等の地域活性化を図ります。

## どの町にも夢を

- 合併市町村への新市建設計画を推進します。
- 新駅設置や駅前整備により両毛線複線化、湘南新宿ライン増便、東武線の前橋駅乗り入れなど鉄道の活性化を目指します。
- 上毛電鉄中央駅~JR前橋駅を接続します。(人口増加・JR前橋駅の乗降客増にも繋がる)
- 市内にパーク&ライドや長距離バスターミナルを整備し、便利な公共交通に努めます。
- 空き家の活用に民間の力を活用します。
- 駒寄スマートI.C.の大型化と物流団地の設置により経済と雇用を拡大します。
- 地域の道路を整備します。

## 「やりくり」で無駄を省く

- 市長の退職金2,700万円は廃止します。
- 情報提供や、発信の強化等を通じ、市民が変化と改善を実感できる政治の実現を図ります。
- 前工跡地の有効活用を図ります。
- 景気低迷に苦しむ企業のために、事業所税の減免を継続します。
- 公民館や体育館などの改築・新築を計画的に推進します。
- 滞納対策は、よく話し合い、やさしい納税に変えます。(資産や収入状況などをよく確認した上で、本当に払える能力の無い方は執行停止をしています)
- 公共料金の市民負担を増やしません。
- 連携中枢拠点都市等による周辺市町村との連携、中核市他都市との連携を推進します。
- 塩づけ土地などの問題は早期に解決します。
- 自前の事業(発電、団地販売、不要資産の売却など)を進め、市民の為に収入を増やします。



共同研究で雇用創出  
来たれ起業家たち!!

### 新しい産業を起こし、起業を応援

- 創業拠点を開設し、アントレプレナー教育やヤングベンチャー支援を充実させ、起業できる街を実現します。
- 働くお母さんを応援する託児・送迎・力仕事サービスのような新しい仕事の創設を支援します。
- 小口資金及び中小企業経営振興資金における信用保証料の負担ゼロに取り組みます。

### 文化、スポーツ、観光で街おこし

- 前橋総合運動公園拡張、下増田サッカーセンターなど、スポーツ基盤を拡充します。
- 平和資料を展示し、戦争の悲惨さを後世に伝えます。(前橋空襲をテーマにした「灰になった街」も上演しました。)

### 安全な街、前橋を創る

- 放射能測定器を貸し出します。
- 防犯カメラ設置促進と、独居老人の安否確認、見守りができる仕組みを導入します。
- 街中のゴミの不法投棄、たばこのポイ捨て、悪質な客引きをなくします。

### 再生可能エネルギーで原発に頼らない街

### 市民主体の街づくりを応援

- 市民税の1%を地域のソフト事業に分配し、地域おこしや地域の悩みの解決を支援します。
- ボランティアポイントを拡充し、がんばる市民を応援します。

### 課題解決に向けた地域整備

- 前橋の東西南北中央、それぞれの課題を明確にし、具体的な対応策を講じます。
- 民間主導の再開発により、中心市街地の街並みを変えます。

### 子供や孫が戻る街に

- 実勢に合わせた土地利用の見直しを行います。
- 空き家を活用し、近居・三世帯同居を推進します。

### 「やりくり」で無駄を省く

- 市長の退職金2,700万円は廃止します。
- 滞納対策は、よく話し合い、やさしい納税に変えます。(資産や収入状況などをよく確認した上で、本当に払える能力の無い方は執行停止をしています)
- 自前の事業(発電、団地販売、不要資産の売却など)を進め、市民の為に収入を増やします。

# 結婚・出産から高齢期まで、あなたの生涯を支援します。



### 健康寿命を伸ばして生涯現役の街

- 健康診断の完全無料化、妊婦の歯科検診、特定ワクチンの段階的無料化を継続します。
- 高齢者施設の拡充を図ります。(待機者1,200人。収入が少ない方も入居できる施設を)
- 移動困難者及び公共交通不便地域の解消に向け、マイタクの拡充や地域デマンドバス、新交通システムを研究します。
- 119番から病院までの救急車の搬送時間29.9分(全国トップクラス)を維持します。

「もっとのぼそう!」  
健康寿命「群馬の女性は全国2位」

| 性別 | 順位  | 県名  | 年齢     |
|----|-----|-----|--------|
| 男性 | 第1位 | 愛知県 | 78.14歳 |
|    | 第2位 | 静岡県 | 78.82歳 |
|    | 第3位 | 千葉県 | 78.82歳 |
| 女性 | 第1位 | 静岡県 | 82.97歳 |
|    | 第2位 | 群馬県 | 82.97歳 |
|    | 第3位 | 愛知県 | 83.16歳 |

群馬県78.14歳  
前橋市78.82歳

群馬県82.97歳  
前橋市83.16歳

出典 「厚生労働省健康寿命(日常生活に制限のない期間の平均)の算定結果」  
「H25.11群馬県市町村健康寿命試算結果」

移動困難者 マイタク で便利

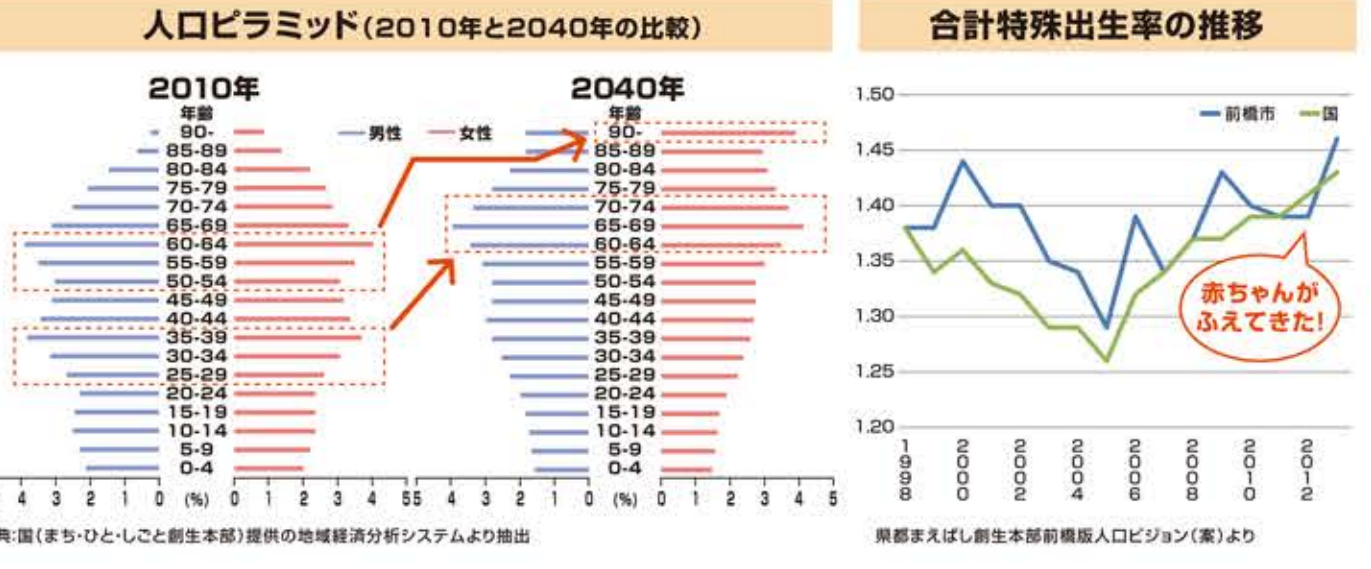
全国トップクラス  
前橋市消防局は  
収容時間29.9分!

命を守る!

東京は52分です。

### お母さんが安心する子育ての街

- 子供医療費の無料化を継続し、ワクチンの負担軽減に努めます。
- 第3子からの給食費無料化を継続します。(全ての給食費無料化は14億円必要)
- 子育て世代を応援し、保育園・幼稚園の更なる充実を図ります。(事業所内保育施設の設置支援、放課後児童クラブを拡充、子育てママの再就職支援等)
- 新たな結婚支援や出会いの機会を提供し、伴侶に出会える応援をします。



### 失業者、障がい者、引きこもり、ニート、みんなの個性にあった仕事が見つかる街

- 発達障害、特別支援教育など個性に応じた教育の多様性を推進します。
- 進学・就職をしなかったひきこもり中学生の卒業後を支援します。

### 徹底的に個性を大事にする教育

- 教師の負担を減らす為に校務補助員やスクールカウンセラー、校外講師の拡充を図ります。
- 30人学級の全校実施を目指します。(マイタウンティーチャー、特別支援学級介助員の配置完了)
- 社会人講師や地域の教師OBが子供の補習をする仕組みを作ります。
- 学校長の主体性を確保する予算など教育委員会の取り組みを尊重します。

### 農林業は前橋の宝

- 農作物のブランド化や6次産業化の推進とともに赤城山ツーリズムを推進します。
- 農業や林業生産力の向上のための基盤整備と森林資源の有効利用を進めます。

父の日にバラを  
前橋の生産者部会がPR

鳥獣対策やふた採  
前橋市、15町一斉に